

令和元年9月版

交通死亡事故抑止対策 インフォメーション

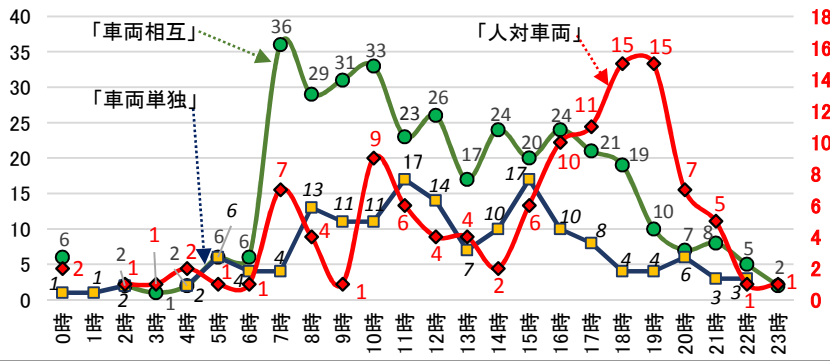
県内で発生した交通死亡・重傷事故の過去7年間(平成24年～平成30年)のデータを活用して、各月の死亡・重傷事故の特徴や死亡事故多発日・時間帯などについて分析した結果です。

9月中の『交通死亡事故警戒強化日』は、5日(木)と30日(月)です。

【分析結果】

- 『重傷事故は7時～10時の間に、『死亡事故は正午過ぎ』から増加傾向です。(特に車両相互で顕著)
- 『人対車両事故』は、死亡・重傷事故ともに『日没前後1時間以内』に発生が集中しています。日没が早まる『18時～19時台』が横断歩行者事故の多発時間帯のため、横断直前の左右の安全確認はもちろん、特に、『横断中の左から近づく車に注意』して横断しましょう。
- 『農耕車が関与する死亡・重傷事故』が発生する時期です。過去7年間で9件発生しており、9月は5月に次いで多くなっています。事故形態として、車両単独(法面乗り上げによる横転、路外逸脱による転落等)や農耕車が第2当事者となる事故(追突等)が多くなっていますので、安全キャブ・フレームや反射板等が装着された農耕車の利用、シートベルトの着用により身を守りましょう。

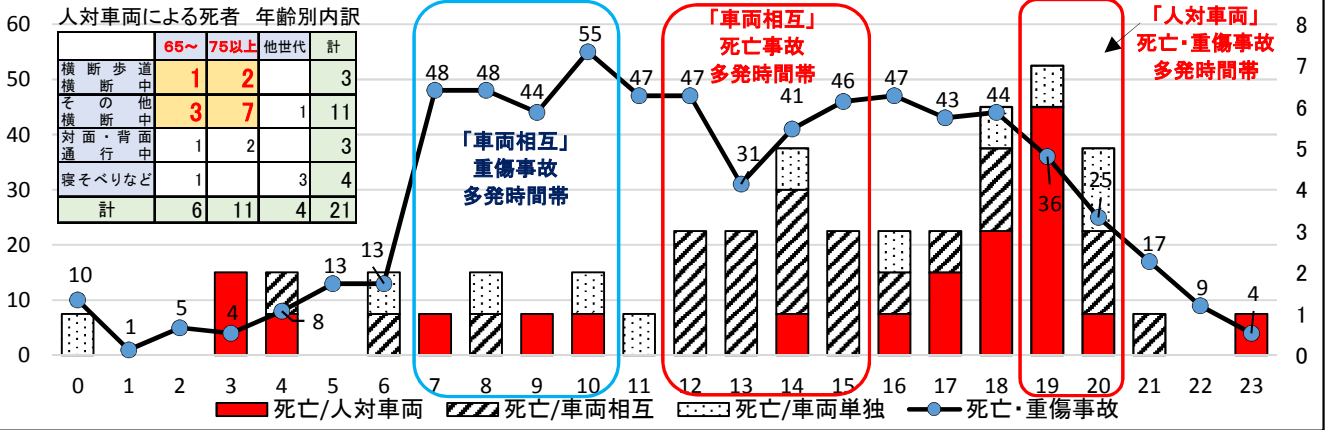
【9月発生事故】時間別・重傷事故発生状況 (H24-H30:高速隊除く)



車両相互(死亡事故) 発生時間別件数

発生時間	出合い頭	右左折	追突	正面衝突	追越追抜	計
4			1			1
6		1				1
8			1			1
12	2	1				3
13				1	2	3
14	1		1	1		3
15	2			1		3
16				1		1
17	1					1
18			2			2
20		1		1		2
21			1			1
計	6	3	6	5	2	22

【9月発生事故】時間別・死亡重傷事故発生状況 (H24-H30:高速隊除く)



【9月発生事故】日別・死亡重傷事故発生状況 (H24-H30:高速隊除く)

